



いほき

No.216

協議会だより

発行 令和4年12月20日
伊保木ぐるみ協議会
光市大字室積村 858
電話：79-0934

新春恒例“元旦登山”のお知らせ

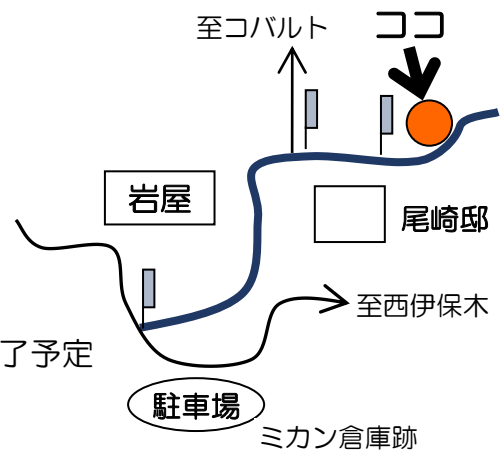
2022年は、伊保木文化祭が三年ぶりに開催されるなど、一步ずつではありますが日常を取り戻しつつあります。

新型コロナウイルスの感染は続いています。来る2023年こそコロナが収束し、健康で夢と希望に満ち溢れ、健やかに暮らせることを願い、元旦登山を実施しますので、ぜひご参加ください。車での参加OKです。

【日時と行程】

令和5年1月1日（日）

- 7時までに現地へお越しください。
岩屋の尾崎邸横（昨年と同じ）
- 受付、温かい缶しるこ、ビンゴカードの配布
- 7時 ビンゴ開始
- 7時15分 館長あいさつ
- 7時25分頃 初日の出に合わせ万歳三唱
- 新春運試し大ビンゴ大会実施後7時45分頃終了予定



【新春運試し大ビンゴ大会】

- 全員に賞があります。新春の運試しにどうぞ！
- 今回も良い景品を揃えています。



- 新型コロナウイルス感染防止対策
 - ・マスクを着用してください。
 - ・消毒液で手指の消毒をしてください。
 - ・体調不良の方は参加を見合わせください。
- 雨天・荒天の場合は、中止します。
- 不明な場合は、6時以降にお問い合わせください。
 - ・伊保木コミュニティセンター（79-0934）
 - ・あけましておめで隊
古迫隊長（090-4805-8469）

今年も12月25日（日）9時～コミセンで

「輪飾りづくり」を実施します。

多数の方のご参加をお待ちしています。



“伊保木文化祭”へのご協力ありがとうございました ～ 和楽輪楽一座が最終公演 ～

伊保木文化祭が11月13日（日）、3年ぶりに開催され、コロナ禍にもかかわらず、大勢の方にご来場いただき、無事終えることができました。

前日の清掃と準備、当日の作品展示や芸能発表、農産物等の出店などにご協力いただいた皆様には、大変お世話になりました。

今回はコロナ禍の開催ということで、飲食の場をなくしたり、お手伝いをされる方の負担軽減のため、餅まき用のおもちを購入に切り替えたりの対策を行いました。

芸能発表に先立ち「第7回伊保木フォトコンテスト」の表彰式があり、応募作品12点の中から、最優秀賞に萱原沙綾さん（室積）の「みつめあい」が選ばれました。

茶利、笛・和太鼓・ケーナ演奏、詩吟、歌謡や演劇の発表のほか、広報部がドローンで撮影した、上空からの伊保木の桜や景色の映像など、来場者にとって新鮮な内容もありました。

フォトコンテストの入選作品、絵画や短歌などの作品や地域おこし協力隊の活動展示などは、当分の間展示してあります。コミュニティセンターにお越しの際は、ご覧下さい。

和楽輪楽一座は「伊保木の下の方の妖怪の街」で、28作目の最終公演を行いました。子役2名と市の地域担当職員1名に加えて、新しく地域おこし協力隊の林さんと妻の真悠子さんが出演されました。

100名の観客の大きな拍手と歓声で、会場は大変盛り上がりました。

長年にわたり脚本や演技指導された高橋聖子さんは「本当に長い間お世話になりました。最後はお客様の前で、ありがとうございましたと挨拶して終えたかった。」とお礼の言葉を述べられました。また、座長の上岡知雄さんは「橋本美代子さんの想いを感じて、最後の力を振り絞ってがんばりました！」と挨拶されました。

長い間、楽しませていただきありがとうございました。

最終公演の様子は、岩屋の松浦竜介さんが撮影してYouTubeにアップロードされています。「和楽輪楽」で検索して、ぜひ、ご覧ください。

最後を恒例の餅まきで、締めくくりました。

